

日本物理学会 2020 年秋季大会

領域 10 誘電体分科インフォーマルミーティング 議事録 (案)

日時：2020 年 9 月 9 日 (水) 18:00~18:45

場所：オンライン (参加人数 17 名)

進行・書記：領域 10 誘電体分科運営委員 真中浩貴 (鹿児島大学)

1. 領域 10 運営会議 (2019/12/20) 報告 (今季は未開催)

- ・ 学生優秀発表賞の条件について、規則の改正内容が報告された。
- ・ 座長に予稿原稿を配布する方法について、次期運営委員に申し送りをした。
- ・ 大会改革の概要について報告され、以下の意見があがった。

「今回のオンライン開催について、どの程度の収支であったかを報告して欲しいとの意見があり、領域代表に申し入れることとした。」

「冊子体プログラムの廃止によって、不便になったとの意見があった。冊子体プログラムの 1 冊をまるごと PDF 化したファイルを分かるところにおいて欲しい」

2. 次々期領域運営委員について

- ・ 次々期領域運営委員 (2021 年 4 月~2022 年 3 月) として、狩野旬 先生 (岡山大学) が推薦・承認された。

3. シンポジウム開催状況について

- ・ 近年の開催状況について説明があった。

4. 国際会議の告知

・ 野田先生 (東北大) より、IMF2021 (2021.4. TelAviv, Israel) の開催について、今後どうなるか未定であり、HP で確認して欲しいと案内があった。

また野田先生からの申し出により、IMF の国際 Board member について、黒岩先生 (広島大) に交代することが審議され、承認された。

・ 池田先生 (岡山大) より、RCBJSF-15 (日露バルト三国強誘電体シンポジウム, 2020.7, Okayama, Japan) について、今年の開催は中止になったが、今後の予定は議論中であり、未定であると報告があった。

・ 是枝先生 (立命館大) より、KJC-FE13 (日韓強誘電体会議, 2020.7, ソウル, 韓国) について、今年の開催は中止になったが、今後の予定は議論中であり、未定であると報告があった。

5. 概要提出率について

- ・ 本大会の概要提出率について説明があった。

以上